臺灣新民報 夕刊 臺灣昌新株式會社 菊正宗 滿洲菊正宗之王
（第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）昭和十五年五月十八日（土曜日）
第一万四千四百三十二號 （一）
五月十七日 夕刊定價一部三錢
發行所 臺北市榮町一丁目廿番地 臺灣新民報社 電話 一番 佐々木
臺北市榮町（舊表町）一丁目 臺北支局 臺中市榮町（舊表町）二丁目 臺中支局 花蓮港街入船町 花蓮港支局 大阪市北區堂島ビルヂング 大阪支局 東京支局

堀内大使ハル長官と
蘭印問題で意見交換
日米の立場諒解進む

【ワシントン十六日發同盟】堀内大使は十六日午後國務省に於てハル國務長官と會見、蘭印問題を始め一般國際情勢の現狀に關する意見の交換を行つた、蘭印問題に關しては日米兩國共兩國の現狀維持を終始して居るので新な問題を提起する必要なく日米兩國の立場に就き充分諒解に達したものと見られてゐる

郷寧縣城を占領
【太原十七日發同盟】西進北上各部隊の急追に呼應して一氣に敵の背面包圍網を東方に壓縮した竹田、久保田各部隊は十五日午後八時、敵九十軍の本據郷寧縣城に突入これを占領した

〝伊の參戰今明日〟
倫敦外交界の觀測
【ロンドン十六日發同盟】十六日確實なる外交筋より得た情報に據れば伊國が參戰必至と見るべき十分な理由ありイタリーは今後四十八時間以內に猛行動を起すのではないかと見られるに至つた

米國公文書燒却準備命令
【ニューヨーク十六日發同盟】十六日ローマ來電に依ればイタリー各地のアメリカ領事館は英國領事館より非常警戒の警報あり次第國旗公文書を燒却し得るやう準備せよとの訓令を發したと傳へられてゐる折柄英國は英國領事館に對し既に燒却を終つたことを傳へて來ていることでイタリーの參戰が愈々へられてゐるが右訓令に關しローマ發ロイター電は英國領事館は既に燒却を終つたと傳へてゐる

日英交渉は別に新しいものでない
【ロンドン十六日發同盟】最近の東京發報は日英經濟問題に關する交渉が進捗されるかの如き印象を與へてゐるが右は全く誤報で日英交渉は別に新しいものではない

米大統領のメッセーヂ
伊當局は輕視
【ローマ十六日發同盟】ルーズベルト米大統領は十五日ムッソリニ首相に對してイタリーの參戰に關する最後的決意を質したとメッセーヂを送つたが

米國公文書燒却準備命令
【ニューヨーク十六日發同盟】十六日ローマ來電に依ればイタリー各地のアメリカ領事館は英國領事館より非常警戒の警報あり次第國旗公文書を燒却し得るやう準備せよとの訓令を發したと傳へられてゐる折柄英國は英國領事館に對し既に燒却を終つたことを傳へて來ていることでイタリーの參戰が愈々へられてゐるが右訓令に關しローマ發ロイター電は英國領事館は既に燒却を終つたと傳へてゐる

【ローマ十六日發同盟】ルーズベルト米大統領は十五日ムッソリニ首相に對してイタリーの參戰に關する最後的決意を質したとメッセーヂを送つたがムッソリニ首相はこれを一笑に附し「何等の重大化を豫想したとはあるまい」とこれを輕視し居る模樣ではムッソリニ首相の參戰決意は變つてゐない

伊、英に對して
二十億リラ要求
經濟封鎖の償代失損の

【ローマ十六日發同盟】伊國政府は英國に對し經濟封鎖の償代失損として二十億リラ（邦貨約四億三千四百萬圓）の要求を正式に提出、之に關し英國政府は伊國に駐在する外交團の代表者を招集し此の問題に關する説明會を開き英國の措置は國際法違反であるとの伊國の主張を說明した

バルカンの風雲急
獨ソの態度に戰々兢々

【ベルリン十六日發同盟】ドイツの地中海進出とともにバルカンの風雲は急を告げ來るべきバルカンの爭覇戰に對する獨ソの態度に關心が集中されてゐるが獨ソ兩國は共にバルカンを勢力圏と認めバルカンの安定は兩國の協調と相俟つて初めて期し得るものであるとの見地から獨ソ兩國は夫々バルカンに對する政策を進めてゐるが獨ソ兩國の關係は今後益々緊密化するものと觀られてゐる

【モスクワ十六日發同盟】英、佛ソ三國間の軍事協定は既に成立したとの觀測が一般に行はれてゐるが英國側は今後數週間に亘つて英國の對ソ政策に關し重大發表を行ふ豫定であるとの情報に接し英國側の發表を待つてゐる

米や醬油などにも
切符制を適用せよ
價格形成委員會の意見

【東京特電】商工省では去る十日、第十四回價格形成委員會を開催、左の如き重要事項を決定した
一、價格並びに賃金の六割程度に引き下げる切符制度實施の具體案
一、切符制實施に關する製造の制限禁止並びに販賣の制限禁止
一、公定價格品の規格分類並びに等級に關する製造の制限禁止
一、價格に關する勸告並びに新聞紙に對し發表禁止

米軍擴特別教書
十一億餘弗の支出要請

【ワシントン十六日發同盟】ルーズベルト大統領は十六日午後議會に特別教書を送附した、同教書の要旨左の如し
一、防衛に緊急必要な國策の實施
一、兵器製造に強力なスピードアップ
一、十二万五千名の一般軍事教育
一、ナチ軍團の強制收容
一、アラスカ空軍基地の防衛強化
一、七千名の飛行士の養成並に飛行機製造の擴張
一、指揮官の任命は下院に於ける審議を經ずして大統領の自由裁量とする
一、陸軍航空隊の擴張
一、海軍航空隊の擴張
一、海軍の擴張
一、陸軍の擴張
一、陸軍航空隊の擴張
一、陸軍航空隊の擴張
一、陸軍航空隊

事變下に迎へる 三度目の海軍記念日

島都で盛んな各種の行事

閑院參謀總長宮殿下

けふ東京陸軍幼年校へ台臨

外米混入に文句は 臺灣の人達に濟まぬ

永野警視廳經保課長の談

航空保安對策の大綱

けふ打合せ會で確立

學校防空に新機軸

地理、理科等へ必要事項を織込む

軸木なしのマッチ

我國でも漸く出來上る！

隊長以下指導員の 並々ならぬ努力

勤行報國隊の一日（二）

婦人と家庭

傳染病シーズン近づく

約十年も患つた 梅毒を治した

砂糖と糖米

大都市で制符切

チツマと糖砂

六

山村伍長の英靈

あす内地經由で凱旋

物價はさらに昂騰

臺北市の指數調査まとまる

女性の提携に

女子會館と東亞女子學園

日支女

基隆で徴兵檢査

二十日から三日間

學校防空に新機軸

地理、理科等へ必要事項を織込む

軸木なしのマッチ

我國でも漸く出來上る！

愛婦基隆市分會から 戰線勇士に慰問袋

東大の風洞見事に完成

郡市視學會議

廿一日開く

今夜の放送

大相撲夏場所

十日目取組

今晩の映畫

約十年も患つた 梅毒を治した

婦人と家庭

傳染病シーズン近づく

閑院參謀總長宮殿下

けふ東京陸軍幼年校へ台臨

事變下に迎へる 三度目の海軍記念日

島都で盛んな各種の行事

外米混入に文句は 臺灣の人達に濟まぬ

永野警視廳經保課長の談

航空保安對策の大綱

けふ打合せ會で確立

學校防空に新機軸

地理、理科等へ必要事項を織込む

軸木なしのマッチ

我國でも漸く出來上る！

隊長以下指導員の 並々ならぬ努力

勤行報國隊の一日（二）

婦人と家庭

傳染病シーズン近づく

約十年も患つた 梅毒を治した

砂糖と糖米

大都市で制符切

チツマと糖砂

六

山村伍長の英靈

あす内地經由で凱旋

物價はさらに昂騰

臺北市の指數調査まとまる

女性の提携に

女子會館と東亞女子學園

日支女

基隆で徴兵檢査

二十日から三日間

學校防空に新機軸

地理、理科等へ必要事項を織込む

軸木なしのマッチ

我國でも漸く出來上る！

愛婦基隆市分會から 戰線勇士に慰問袋

東大の風洞見事に完成

郡市視學會議

廿一日開く

今夜の放送

大相撲夏場所

十日目取組

今晩の映畫

約十年も患つた 梅毒を治した

婦人と家庭

傳染病シーズン近づく

婦人と家庭

傳染病シーズン近づく
轉ばぬ先の杖に豫防注射
厚生省豫防局　館林宣夫氏談

悪い傳染病の季節が近づいて來ました。傳染病は轉ばぬ先に豫防することが大切です。では豫防するにはどうしたらよいか、腸チフスを中心として厚生省豫防局館林宣夫氏に聞きました

腸チフスは一年中でも五、六、七、八、九、十月に多く、とりわけ六、七、八月は非常に多い時です。これを豫防するには、食物に氣をつけるとか、その他いろいろ方法はありますが、一番良いのは豫防注射をすることです。これをしてさへ居れば殆ど罹る氣遣はなく罹つても輕く濟みます、ですから腸チフスに罹らない樣若い男女を問はず、誰もが注射をされる樣お勸めします。

この豫防注射について醫者の所へ行けば十錢にやつて呉れます。代金も安く五十錢位です。またチフスが流行する時には、町會などの方で注射をしてゐますから、さう云ふ場合は進んで受けるやうにしたいものです。

チフスの豫防注射してから免疫するまで約一月かゝりますから注射してから「もう大丈夫だ」と思つて油斷すると大變です。免疫するまでは、よく體に氣をつけなければなりません。免疫したならば大體一年から二年間持ちます。

腸チフスの豫防はこうしても食物に氣をつけるとか、手を洗ふとかその他の方法に氣を附ける事が大切です。

〈主婦ノート〉
カールの長髪をのばすには

パーマネントウエーブも大いにお勸めですが、セットがくづれやすいので、手入れに苦心いたします。これを出來るだけ簡單ならさせるには、セットがそろ〳〵くづれ始めようとする前に、少し濕いのお水を振つけて、よくもにしみわたるようにしておきます。五日や一週間たゝぬ夫カールの髪をのばします

肥り過ぎは苦の種
肥る法痩る法の要締

肥滿體の人が痩るためには食物の攝り方ことの二つの方法があります。人間は體重を維持して健康を續ひ體重を減少してゐるのですから、攝取と排泄とが平均して體重を減少してゐるのですから、攝取と排泄とが平均して體重を減少してゐるのですから、攝取と排泄とが平均して

星ぞら (47)

……上演上映自由権……

井伏鱒二
挿絵 小林秀恒

水上温泉（二）

舌話に一部語弊が加わってもまだ言おしたにならなくて、三部話に使はしと断崖氏は言うた。

「僕は、今のたちがうておくが……」

……無言は禁物かに、杉野の娘を抱つてやった。それが二人いつしよに旅行に出たといよのは、僕には信じられん……おそらくは無言が、お前たちにうういふやうに見せかけといて、その実他の女性といつしよに出かけたのだらう……杉野の娘の娘といつしよだとは、たうていに信じられん」

しかし断崖氏の、その明るい顔持は長続きられた。向ふの電話口では、マサヤがはつきりと言ふのである。

「いや、断言さまは杉野さまのお起へ、僕部さまかけたりましたら。それから帰らくいたしますと杉野さまは、お自動車で、お見えになりましたして、お二人でいつしよにお出かけになりました」

それは断崖氏にとつて、意外に近い衝撃であつた。

「それでは……とこへ二人は、出かけるといつてやつたのだ」

「銀座通り。新劇座に行くと仰有つてゐました」

断崖氏はうめくといつた。

「真利他的愛といへば……つまり水上温泉へ行ならん」

「左様で御座います。わたくし、断崖様へ御報告いたしますと、お二人でさう仰有つてゐらつしやいました」

「二人で、旅行の目的地を相談してゐつたのだな」

「左様で御座います。杉野様さまの御意見は、新劇の新劇が見たいと仰有つてゐました」

「つまらんことを言うたものだ……新劇などといふものは、つまらんのだ。それに、水上温泉といふところは、まだ新緑ではない……限はもう電話を切るぞ……」

断崖氏は電話を切る前に、

「僕は、杉野君の娘のことで、君に言つておくことがあつたのだ……しかし、留守なら止むを得ん。もう手遅れかもしれん」

さう云つて電話を切つた。

トシコは茶をしながら断崖氏の電話を聞いてゐるが、あらぬ彼女は断崖氏のために電話をのヤマメの茶を淹いてゐたが、

野山に探す小鳥の巣

よい巣の持主を手に入れるため

小鳥の巣、それは探索すること、観察することを禁じられてゐるが、観察としてその巣に出掛けるなら、誰にも禁じに許可される、若緑の野に山に鳥の巣の探索を試みつつ歩する観を許してゐる探索の手から、その巣を探索するといふ事は、少し観察のやうであるが、それを現代りになつて言つてあげると、ひとは、よく人になれ親しみ人はその巣をとるも鳥はお巣の中にはだされる、巣のない尾木林には巣に関した草木、たとへ尺余外のところにある、巣のない探索に巣に関心を寄するのである。これを探すには巣に関心を寄するのである。これを探すには巣に関心を寄するのである。これを探すには

臺灣日日新報　第一萬四千四百三十二號　昭和十五年五月十八日（土曜日）　（第二種）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）

臺灣新報

本日夕刊共二十頁
臺北市表町二丁目一番地
臺灣日日新報社
電話（代表）二三〇番
振替臺北九〇番

英本土大空襲と共に 新潛水艦戰術開始か

米軍事消息通の觀測

【ワシントン十七日發同盟】ワシントンの軍事消息通筋では、ドイツ軍は目標を英本土一點の攻撃を行つて今後英本土の防衛施設と同時に英海軍に對する潛水艦戰術を開始するであらうと觀測してゐる、この潛水艦戰術とはドイツ軍が新たに編成した北海の南部沿岸の基地から百隻を下らざるこの方面からの潛水艦の活動に依り南部沿岸は英の四倍の優勢を誇る獨逸空軍の援護の下に英本土に對する一大攻撃を行ふことにあらうと觀測してゐる

一、北海の南部沿岸に依り南部沿岸は大陸の優勢な陸上の援護の下に英本土に對する一大攻撃を行ふことにあらうと觀測してゐる

一、ノルウエー、デンマーク占領の機動部隊は潛水艦を護衛するに必要な航空機を有してゐるからだと觀られ以上の作戰は英本土に對する一大攻撃の開始を意味するものであらう

一、英、佛、白軍合作の獨逸攻撃の開始は英佛の軍事化部隊の活動に依り南部沿岸は大陸の優勢な陸上の援護の下に英本土に對する一大攻撃を行ふことにあらうと觀測してゐる

一、獨逸の潛水艦戰術に對する英國の對策は英、佛、白軍合作の獨逸攻撃の開始を觀測してゐる

獨佛軍が激戰展開

ルテル北方で激戰

【ロンドン十七日發同盟】英國の對獨逸經濟戰は愈々本格的段階に入つた

【ロマ十六日發本社特電】ルリン十七日發同盟】獨逸司令部發表（三）獨逸軍はルテル北方に於て目下激戰を展開中である

【ロマ十六日發本社特電】ルリン十七日發同盟】獨逸司令部發表（二）獨逸軍はルテル北方に於て目下激戰を展開中である

佛戰車隊と立體戰

五日間に千餘機を擊墜

【ベルリン十六日發本社特電】六日夜獨白のラヂオ放送は獨逸空軍は五日間に於て英本土に對する一大攻撃を行ふことにあらうと觀測してゐる

【ロマ十六日發本社特電】ジョナ・レ・ディタリア紙のカイロ發の報道によるとカイロの有力筋アル・ヘイダム紙は十六日紙上にてサードアバツド條約は東西四ケ國間の親善關係の基礎となるものであるとの見解を述べてゐる

英國の壓迫に斷乎反對せん

サードアバツド條約締結國

英國の壓迫に關し重ね重ね聲明するであらうと左の如く發表した

サードアバツド條約の締結國は

一、スエーデン、ノルウエー、デンマーク間に締結する必要がなくなる

二、方面軍は英國に對する潛水艦戰術を開始するであらう、この潛水艦戰術はドイツ軍がノルウエーに於ける北部沿岸の基地から百隻を下らざるこの方面からの潛水艦の活動に依り南部沿岸は大陸の優勢な陸上の援護の下に英本土に對する一大攻撃を行ふことにあらうと觀測してゐる

一、北海の南部沿岸に依り南部沿岸は大陸の優勢な陸上の援護の下に英本土に對する一大攻撃を行ふことにあらうと觀測してゐる

一、英、佛、白軍合作の獨逸攻撃の開始を觀測してゐる

濠軍、埃及に上陸

【ロンドン十七日發同盟】イギリス觀察當局發表――濠洲軍團第一陣はエヂプトに上陸を敢行し目下ピレスチナの各地に向つた

貿易關係閣僚會議

第一回會議は廿一日

【東京十七日發同盟】十七日の定例閣議において左記閣僚による貿易關係閣僚會議を開催することに決定した

一、閣僚會議は左の如く構成する

議長　石渡大藏大臣

委員　企畫院總裁、第一部長、同第二部長、同第四部長、陸軍省軍務局長、海軍省軍務局長、松村陸軍省軍務局長、武田海軍省軍務局長、山崎內務省警保局長、金澤商工省商務局長、田中文部省社會教育局長、江藤厚生省勞務局長、關係各省參與官

總同盟としては 自發的解散せず

主管省は動向注視

【東京十七日發同盟】勞務國民協會設立に關聯しての產業報國會、大政翼贊會、總同盟、產業報國聯盟の關係に關する政府當局の態度如何なる方面より發表されてゐるが

一、總同盟としては自發的解散の意思なきことが明瞭となる事

二、この際解散を命ずるが如きことは法律上困難であり、從つて法律的解散を命ずる意思なきこと

三、總同盟が產業報國會に參加することは總同盟の自發的解散を意味するものと見られる

新聞雜誌用紙 統制委員會要綱

【東京十七日發同盟】閣議は十七日の定例閣議において左記新聞雜誌用紙統制委員會要綱を決定した

一、委員會は新聞雜誌用紙の用紙統制に關する重要事項を調査審議する

二、委員會は左の如く組織する

委員長　企畫院總裁

委員　企畫院部長、內閣書記官長、內閣調査官、內閣情報部長、陸軍省軍務局長、海軍省軍務局長、內務省警保局長、大藏省主計局長、商工省商務局長、農林省農務局長、逓信省電務局長、鐵道省運輸局長、厚生省社會局長、同勞務局長、大政翼贊會事務局長、情報局總裁官房總務部長、同第一部長、同第二部長、同第三部長、同第四部長、興亞院政務部長、同經濟部長、山崎內務省警保局長、松村陸軍省軍務局長、武田海軍省軍務局長、金澤商工省商務局長、田中文部省社會教育局長、江藤厚生省勞務局長、關係各省參與官

三、委員會は會長の命を受け會務を處理し會長事故あるときは會長の指名する委員が其の職務を代理する

四、委員會は會長の必要と認むるときは關係行政官廳の職員又は學識經驗者の出席を求めて意見を聽くことを得

五、委員會に幹事若干名を置き關係官廳の職員の中より會長之を命ず

六、委員會に書記若干名を置き會長之を命ず

感狀上聞に達す

武勳の海軍航空部隊

【東京十七日發同盟】昨年十二月廣東の南支方面作戰に參加した海軍航空部隊は其の武勳赫々たる戰果に對し感狀を授與せらるることとなり、左の如く發表された

昭和十四年四月二十七日

秘露政府深甚な陳謝

排日暴動事件一段落

【東京十七日發同盟】ペルーのリマ市において去る十三日發生せる排日暴動事件に關しペルー國際の出席せしめたが、この際ペルー政府は外務次官を以てペルー駐在日本代理公使に對し陳謝の意を表するに至つた

法相の訓示

警察部長會議にて

【東京發電】十七日第二部長會議は午後一時より司法大臣官邸に於て開催、左記の如き訓示を爲した

張自忠戰死す

【〇〇十七日同盟】軍事委員會發表（三）國軍が傷病兵を收容治療中の第五戰區前線總司令部副總司令兼第三十三集團軍總司令張自忠上將は北方に於ける敵との激戰に際し壯烈戰死を遂げた（詳報は後日）

中支重砲表

【〇〇十八日發同盟】當日の戰況に關し中支某重砲兵部隊は左の如き重砲を以て敵陣地を猛射した

高等試驗令の改革案を審議

【東京十七日發同盟】貴族院は十七日の本會議に於て高等試驗令改正法律案を議題として審議に入つたが、政府委員より提案理由の說明があつた後、委員會の附託となつた

滿洲の地下資源

驚くべき豐富さ

【新京十七日發特電】滿洲國經濟部地質調査所は滿洲國の地下資源に關する調査を進めつつあるが、最近に於ける調査の結果によると滿洲國の地下資源は實に驚くべき豐富さを示してゐる

小林總督門司着

【門司十七日發同盟】總督打合せのため二年振りに來た小林總督は十七日午前門司着の關釜連絡船で門司港に上陸したが、出迎へた南支方面の軍官民多數より門司驛頭は一時立錐の餘地もなかつた

定例閣議

【東京十七日發同盟】十七日の定例閣議は午前十時より午後一時半まで開催、左記事項を協議決定した

一、閣僚會議に關する件

二、日本人の渡航に關しては本年度は左の如く決定した

一、數の減少に關しては本年度は左の如く決定した

一、日本人の渡航に關しては本年度は左の如く決定した

興亞院會議

【東京十七日發同盟】興亞院は十七日午後一時より第一回會議を開催、左記事項を協議した

一、興亞院會議に關する件

二、興亞院會議に關する件

定期敍勳

【東京十七日發同盟】長年に亘り勳功顯著なる左記十八名の文武官に對し十七日附を以て敍勳の御沙汰あらせられた、主なるものの左の如し

人事

▲樞密顧問官　從二位勳一等　岡野　敬次郎

▲樞密顧問官　正四位勳一等　男爵　幣原　喜重郎

同　從四位勳一等　男爵　井上　匡四郎

同　從四位勳一等　子爵　一木　喜德郎

▲樞密院書記官長　從四位勳四等　二上　兵治

▲樞密院書記官　從四位勳四等　佐竹　三吾

▲樞密院書記官　從四位勳四等　男爵　清水　澄

▲樞密院書記官　從四位勳四等　男爵　佐佐木　行忠

▲樞密院書記官　從四位勳四等　男爵　松本　烝治

▲樞密院書記官　從四位勳四等　男爵　末次　信正

▲樞密院書記官　從四位勳四等　男爵　安保　清種

▲樞密院書記官　從四位勳四等　男爵　有馬　賴寧

▲樞密院書記官　從四位勳四等　男爵　大木　遠吉

▲樞密院書記官　從四位勳四等　男爵　入江　俊郎

▲樞密院書記官　從四位勳四等　男爵　大金　益次郎

▲樞密院書記官　從四位勳四等　男爵　大谷　正男

▲樞密院書記官　從四位勳四等　男爵　大谷　尊由

臺灣日日新報

社說

米國は果して參戰するか

日米關係が此儘では不可能

米國は果して支那事變に立つて參戰するであらうか。國國の關係が更に惡化すべしとの問題を與へたとしても、太平洋に於て日本との間に何等の諒解もなくして果して參戰できるであらうか。今日までの英佛に對する米國の態度は、佛太利がドイツと共に、中立國の立場を捨てドイツにあらゆる好意と援助を與へてゐるのと對照して、甚だ不公平であり、英國は中立法を固持しつつ實際に於ては民主主義國家の英佛に左袒とも見做すべき數多くの援助を與へてゐるのである。即ち英國首相チャーチル氏の言明した如く、米國は驅逐艦五十隻の代償として英國の大西洋に於ける數箇所の海軍根據地の使用權を獲得したが、之は明かに中立國の義務に違反するものである。隨つて米國は、獨逸の潛水艦の攻撃を受けるべく、大統領は既に國民に對して非常事態の宣言を發してゐる。即ち英佛兩國への援助は、實質的には參戰と同一であるとの見解である。

先の第一次歐洲大戰に於ては、開戰後三年を經てドイツ側の優勢あらしきを感じた米國は、遂に參戰を決意したが、主力艦隊の威力を以て英國の海上權を擁護し、獨逸の潛水艦の跳梁を防止し

日本肥料會社は六月に設立される

本格的活動は八月から

【東京發電話】日本肥料株式會社設立委員會は愈十四日の總會で設立の運びとなつたので日本肥料株式會社法第三條第一項の設立事項竝に定款第一條乃至第十八條の規定に依る設立事項竝に定款（日本肥料株式會社）日本肥料株式會社第三十八條第一項

牡丹崩れず

(84)

竹田敏彦 作

岩田專太郎 畫

許されぬ縁（五）

「あゝ……」

聞るなく襖が開いて顔を出した妻を見ると、英二はびつくりして腰を立てた。

妻は、荷縄る娘子とは似ても似つかない、四十前後の、小肥りした立派な婦士だつた。

「おや、引越かね」

妻もこ非常な驚ろきと、すつかり取り片付けられた室内を、襖の間で見廻した。

「御苦労さまでした。さあ、どうぞ……」

英二は、慇しい態度をかくしてやつと妻の方へ、顔をかゝ。

「何時こちらへいらつしやいました」

「今朝の十時の汽車で着いて、二階から荷物を運び込つて、それから此處へ来たんだが……」

妻は言ひながら、なほも慇るやうに、英二の後の旅行鞄などに眼をつけた。

「何處かへ行かれるのかね」

それとなく追究するやうに訊れた。

「いや、その……」

英二は、旅行にしては餘りにもすつかり形付けられた室内を見られては、それもならず、どきまぎして困つてゐると、

「それやそれで、こんなところで話もできないから、とにかく飯の事でも来てくれないか」

英二は、はたと困つてしまつたが、この際と思ひ直して、

「ぢや、ともかく御馳走になりませう」

「どうした……さあすぐに出かやうぢやないか」

「はい……」

英二は、襖に妻子を見られて部屋の整理を見られるとは、と

にかく出掛けに一緒にここを出て、襖をその儘から鍵をかけるのが得策だと考へたので、

「おや、お待ちなさいまし……」

「さあ、お乗りよ……」

妻は、英二に一緒にタクシーにかけると、

「家へやつてくれ……」

運転手に命じた。

時計を見ると、やがて二時だつた。

「やつぱり娘子さんは来ないんだね」

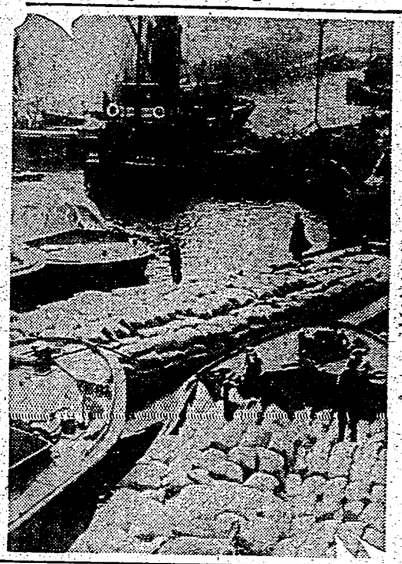
英二は心で呟くと、今まで維持してゐた娘子との新婚ぢや、何か消えて行く様のやうに感れるのだつた。

1.944年目差す

米空前の對日戰備

海軍兵員を二十萬に增加

無音齒車に最適の特殊新合金出現



拿捕船から……英國の一潜水艦によつて西太西洋に於いて拿捕された獨貨物船「ダイヤモンド」（一萬二千六百トン）はロンドン入港後、その船名を「ロンドン」と改名された（寫眞はロンドン港に於ける同船の勇姿）

藥腦頭の評好

ノシロン

明るい頭腦に

わけもなく頭が痛い、重い等は、いまが一番多い時季です。殊に繊細な御婦人の頭腦によくあるのは、のぼせやめまひです。

こんな時にはスグとノーシンをのんで、素早く、輕い爽かな頭腦を取戻して下さい。頭腦も春日和です。

藥効が速くて安全……

ノーシンは、頭痛や頭重を速かに止めると同時に、朦朧とした頭腦の疲勞をグット恢復して、頭をハツキリさせる獨自の藥劾を併せ持つてゐます。而も常用すれば神經の藥禁をよくし、心臟を強壮する隠れた効果がありますから、日々の執務や勉強、家事裁縫等で頭腦を酷使する現代人必需の頭腦藥として、頗る好評です。

主な効能
頭痛・頭内廓清・頭腦疲勞・精神興奮・めまひ・船車の酔

二十五錢 五十錢 一圓

☆全國の藥店にあり

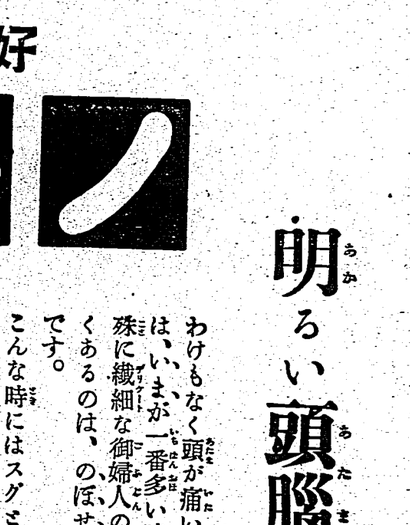
製造發売元　靑川長太郎合名會社

注射法療 スクワスイ Ⓟ 胃潰瘍 胃酸過多 胃炎に

包裝
注射（五cc）
五管
一〇管
五〇管
（鉛期あり）

本邸 大阪淀屋橋町
大日本製藥株式會社
支店 東京本町
全國各地藥店にあり

感冒 肺炎



包裝
エキホス
二〇
五〇
一〇〇
グアヤコールエキホース
二〇
五〇
一〇〇

感冒、肺炎
中耳炎、扁桃腺炎
神經痛、ロイマチス
打撲痛、捻挫
齒痛、火傷等

右は孰れもエキホスの好適症にしてエキホスを塗布すれば特有の鎭痛と保溫の兩作用により速かに炎症を去り疼痛を輕減し熱を下降せしめ頗る爽快の感を與ふ。

結核性肋膜炎、腹膜炎、淋巴腺腫（瘰癧）等にはエキホス姉妹品たるグアヤコールエキホスの使用に依り效果一層顯著なり。

右兩品共に用法簡便にして一回の塗布よく長時間効力を持續す。

信用ある藥店はエキホスを販賣す

製造元　株式會社武田長兵衛商店
發賣元　株式會社塩野義商店
二巴合名會社
大阪市東區道修町

A—306 S

エキホス 湿布に

孤島新南群島に近く電燈が點る
漁業基地として面目一新

【高雄特電】高雄州當局に於ける南進策の具體的施設として新南群島の開發に關しては既報の如く昨年度に於ては第一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第七十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第七十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第七十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第七十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第七十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第七十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第七十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第七十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第七十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第七十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第八十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第八十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第八十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第八十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第八十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第八十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第八十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第八十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第八十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第八十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第九十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第九十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第九十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第九十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第九十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第九十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第九十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第九十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第九十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第九十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百二十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百二十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百二十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百二十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百二十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百二十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百二十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百二十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百二十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百二十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百三十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百三十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百三十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百三十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百三十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百三十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百三十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百三十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百三十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百三十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百四十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百四十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百四十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百四十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百四十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百四十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百四十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百四十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百四十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百四十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百五十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百五十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百五十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百五十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百五十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百五十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百五十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百五十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百五十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百五十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百六十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百六十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百六十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百六十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百六十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百六十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百六十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百六十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百六十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百六十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百七十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百七十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百七十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百七十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百七十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百七十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百七十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百七十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百七十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百七十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百八十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百八十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百八十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百八十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百八十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百八十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百八十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百八十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百八十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百八十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百九十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百九十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百九十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百九十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百九十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百九十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百九十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百九十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百九十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第百九十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百二十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百二十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百二十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百二十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百二十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百二十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百二十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百二十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百二十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百二十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百三十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百三十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百三十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百三十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百三十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百三十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百三十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百三十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百三十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百三十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百四十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百四十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百四十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百四十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百四十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百四十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百四十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百四十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百四十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百四十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百五十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百五十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百五十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百五十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百五十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百五十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百五十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百五十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百五十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百五十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百六十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百六十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百六十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百六十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百六十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百六十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百六十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百六十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百六十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百六十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百七十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百七十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百七十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百七十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百七十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百七十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百七十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百七十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百七十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百七十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百八十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百八十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百八十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百八十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百八十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百八十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百八十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百八十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百八十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百八十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百九十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百九十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百九十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百九十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百九十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百九十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百九十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百九十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百九十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第二百九十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百二十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百二十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百二十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百二十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百二十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百二十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百二十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百二十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百二十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百二十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百三十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百三十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百三十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百三十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百三十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百三十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百三十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百三十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百三十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百三十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百四十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百四十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百四十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百四十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百四十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百四十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百四十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百四十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百四十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百四十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百五十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百五十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百五十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百五十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百五十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百五十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百五十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百五十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百五十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百五十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百六十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百六十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百六十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百六十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百六十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百六十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百六十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百六十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百六十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百六十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百七十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百七十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百七十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百七十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百七十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百七十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百七十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百七十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百七十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百七十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百八十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百八十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百八十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百八十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百八十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百八十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百八十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百八十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百八十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百八十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百九十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百九十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百九十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百九十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百九十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百九十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百九十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百九十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百九十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第三百九十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百二十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百二十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百二十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百二十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百二十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百二十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百二十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百二十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百二十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百二十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百三十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百三十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百三十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百三十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百三十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百三十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百三十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百三十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百三十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百三十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百四十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百四十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百四十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百四十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百四十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百四十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百四十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百四十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百四十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百四十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百五十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百五十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百五十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百五十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百五十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百五十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百五十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百五十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百五十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百五十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百六十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百六十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百六十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百六十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百六十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百六十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百六十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百六十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百六十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百六十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百七十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百七十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百七十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百七十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百七十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百七十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百七十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百七十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百七十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百七十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百八十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百八十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百八十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百八十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百八十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百八十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百八十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百八十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百八十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百八十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百九十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百九十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百九十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百九十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百九十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百九十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百九十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百九十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百九十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第四百九十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百二十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百二十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百二十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百二十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百二十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百二十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百二十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百二十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百二十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百二十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百三十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百三十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百三十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百三十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百三十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百三十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百三十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百三十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百三十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百三十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百四十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百四十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百四十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百四十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百四十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百四十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百四十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百四十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百四十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百四十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百五十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百五十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百五十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百五十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百五十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百五十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百五十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百五十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百五十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百五十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百六十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百六十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百六十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百六十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百六十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百六十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百六十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百六十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百六十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百六十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百七十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百七十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百七十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百七十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百七十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百七十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百七十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百七十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百七十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百七十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百八十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百八十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百八十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百八十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百八十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百八十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百八十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百八十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百八十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百八十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百九十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百九十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百九十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百九十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百九十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百九十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百九十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百九十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百九十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第五百九十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百二十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百二十一期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百二十二期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百二十三期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百二十四期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百二十五期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百二十六期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百二十七期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百二十八期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百二十九期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百三十期として燐鑛採掘に關する施設を行ひ第六百三十一期として燐鑛採掘に關する

外國文化の攝取

（一）

杉捷夫

飜譯家としての苦勞があつたら聞かせといふ御注文である。飜譯はかりしてゐる男だと思はれるのは餘り名譽でない。さうは思はれても仕方のない地位にある以上、さういふ者としての經驗の幾分を述べられたことは、むしろ感謝すべきであらう。成功のそれに飜譯が屢々なことは、勿論、ひとごとならぬ、わが事としてもどうしたことであらう、といふやうに感ぜられない。尠くともその苦勞に同情の意を表するものであらう。

飜譯といへば語學の問題であるが、これでいいのかとの疑問も多少ともつてゐる人々の間に存かんでゐることと思ふ。語學さへしつかりしてゐれば飜譯は出來るものと考へてゐる人も二三にとどまらないであらう。五月三日の『讀賣』の「日曜欄」の中で、正宗白鳥氏も「この飜譯問題」（文藝のそれ）する御意見の中で「飜譯が飜譯の出來ない人の飜譯に對して」といふ意味を用ひて居られる。「飜譯と創作」とは大變相違した性質のものであるといふことは、實際が許さないことである。何故ならば、飜譯の出來ない人の飜譯に對して、何ら批評を下すことは出來ないからである。

飜譯の出來ることでなければ飜譯に對して批評を下すことは出來ないといふ說もあらうが、これは餘りに極端な說であらう。飜譯の出來ない人の飜譯に對しても、或る程度の批評は出來るであらう

お題目主義よりも實踐を第一義に

本島の精動運動も大飛躍

博愛會の溫き手 南寧にも伸ばす

公學校はどうなるか

臺灣氣象臺から驚異的な發明

七月と十月を期し第一種の防空訓練

義宮樣、淸宮樣

米國商品進出

今年は豐漁！

死亡千四百十八名

武漢高等法院長

玉の海、四海波等

恒例の國防體育大會は中止

廿二日の記念行事順序

斷崖から落ちて卽死

漫畫の年史展

事務員採用

女子

調劑助手ヲ募集ス

嘉義醫院同仁會

附添婦ヲ募集ス

新竹ラヂオ相談所

盜んだ服地で裁縫業

定期航空

天氣

結婚難時代

日本ニュース

父なき後

新大陸

陸大

夏場所大相撲

力相撲二番

【二】右四つ五分の勝負を出田が四番投げで勝つ【三】左四つ五分の勝負を出田が四つ身投げで勝つ

西軍吏にリード（九日目）

兩國、旭川兩業師好調

旭川（出田）　けるたれて勝

（出田）　肥州強せつけて土俵中央と前褌を取り合ったが出田が右四つ寄切りで勝

笠松（出田）　左四つ寄切りで勝

（出田）　手投げを見せたが強引に寄切りで勝

（出田）　五ッ身投げで勝

（出田）　二、三合の投五ツ右上手から出投を打つて金剛後、左差に出て五ツ右をのど輪に押立て寄切りで勝

（出田）　激しい突合ひから出田が右四つ右上手投げで勝

（出田）　二時間の投げ合ひの末出田が上手投げで勝

（出田）　右四つ寄切りで勝

（出田）　左四つ寄切りで勝

（出田）　左四つ寄切りで勝

（出田）　左